

文化・芸能祭

文化のかわり、自由に楽しむ

訪れた人に、秋の季節を感じさせる作品の数々。地域に根ざす芸能活動の発表。今年も公民館で、文化祭が行われます。初めての人も、来たことがある人も空いた時間にちょっと覗いてみてはいかがでしょうか。

会場 / 開催日	10月 31日(土)	11月 1日(日)	2日(月)	3日(火・祝)	4日(水)
緑公民館(緑文化祭)	—	作品展示9:00~20:00 ※3日は17時まで			—
西淡公民館(西淡文化展)	作品展示9:00~17:00 (～24日まで) ※3日まで＝菊花展・盆栽展・幼保小中学校作品展・姉妹都市交流展				
三原公民館・図書館 (三原総合文化祭)	—	作品展示・盆栽展9:00~17:00(図書館は9:30~) ※4日は15時まで			
三原公民館前駐車場 (三原総合文化祭)	菊花展9:00~22:00 (～10日まで) ※夜間照明あり				
淡路人形浄瑠璃資料館 (三原総合文化祭)	—	小中学校作品展9:30~17:00(～15日まで) ※9～12日は休館			
賀集地区公民館	作品展示 9:00~20:00		1日=13:00~バザー 19:00~芸能発表		—
会場 / 開催日	7日(土)	8日(日)	...	22日(日)	
南淡(福良)公民館	作品展示9:00~21:00 ※8日は18:00まで		—	南淡文化芸能祭 9:30~16:00	
潮美台地区公民館	12月6日(日) 14:00~17:00 芸能祭(大正琴、童謡、寸劇、カラオケ、コーラス)				



芸能部門
3日、9:00~17:00

ふるさと味のコーナー(1食200円)
＝ちよほ汁、ちらし寿司



＝お茶席 ※各館とも無料
・緑公民館 11月1日10:00~15:00
・南淡(福良)公民館 11月8日13:00~

入場無料。詳しくは、各会場までお問い合わせください。電話番号は16頁掲載。

榎列(えなみ)

『続三原郡史』

地名の由来

その5

「江」が並列



郡史の拾い読み 知っておきたい...

『和名抄』に三原郡榎列郷とあり、訓は、江奈美である。三原川が形成する扇状地の扇端部、三原川中流の右岸に位置している。江戸時代は、「榎並」と記された。天正十四年(1586)の「淡路国御蔵入目録(脇坂文書)」に見える「ゑなみ、こくが」の「ゑなみ」は、後の大榎並村、小榎並村に当たると考えられる。

多かつたから、などである。榎列には「みやけ」という小字名と屯倉神社があり、大化以前の淡路屯倉は榎列あたりである。また、条里制の遺跡もある。「えなみ」という地名は、大阪市城東区、岡山市、福井県丹生郡にもある。この点から考えると、(3)と(4)にやや可能性がある。

第7編 各説 地名の改変
三原郡の大字名と冠称の由来から抜粋

約3000人の人名掲載！
(旧町歴代町議会議員、農業委員、各種行政委員等)

限定版

が並列するところからきている。(和歌森太郎「淡路島の民族」)。(4) 古代に神聖な樹であった榎の大樹が

市内書店にて好評販売中！
『続三原郡史』
編集事務局
市長公室 ☎ 43・5002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>
E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp